

## 幌延消防 問寒別分遣所に新しい消防自動車を配備します

問寒別地区の防災活動の拠点となる、北留萌消防組合消防署 幌延支署 問寒別分遣所に水槽付消防ポンプ自動車の更新事業として、最新で高性能な消防自動車が配備され、平成31年4月8日（月）から運用を開始する予定です。

今回の消防自動車は、現在配備している昭和63年製の消防自動車の更新で、北留萌消防組合では初の導入となる『消火泡圧縮装置』CAFS（キャフス）装置を装備した、最新で高性能な仕様となっています。

さらに、全自動LED大型照明装置や超拡散型LED作業灯など夜間での消防活動に十分に対応できる装置を搭載しています。

昨今の異常気象における風水害等や地震などの自然災害の増加、また、高齢化等による救急出動件数の増加などに対応するべく、新庁舎運用、消防職員1名24時間交替勤務、消防自動車の更新を完了し、問寒別地区の消防力強化を図り、消防団とも連携して町民の皆さまが安心して暮らせるよう努めていきます。



### ◆仕様

Wキャブ付消防専用シャーシ 定員6名 4WD ディーゼルエンジン 排気量5,120cc 水槽容量2,000ℓ

### ◆CAFS装置とは…

圧縮空気を含んだ泡を放射する消火装置で、水の放水による消火に比べ、泡が定着するため消火力が高く、また水よりも軽量なので消防ホースが軽く機動性に優れ、かつ、少量の水と消火剤だけで消化することができ、水の放水に比べて約5倍の放射時間が確保できます。

車両火災など、水での消火が困難な場合でも高い消火性能を発揮します。  
(水と圧縮空気泡のどちらかを選択して放射することができます。)

お問い合わせ先：北留萌消防組合消防署 幌延支署 電話：5-1159  
問寒別分遣所 電話：6-5033

## 防災に関する協定を締結しました

### ○災害時におけるレンタル機材の優先供給に関する協定



平成30年12月10日、株式会社稚商と「災害時におけるレンタル機材の優先供給に関する協定」を締結しました。この協定により、災害発生時や災害が発生する恐れのあるときに、応急対策に必要な機材（仮設トイレ、発電機など）を優先して提供してもらえるようになり、より円滑な災害対応が可能になりました。

### ○災害時における応急生活物資の供給等に関する協定

平成31年1月21日、株式会社セコマと「災害時における応急生活物資の供給等に関する協定」を締結しました。この協定は、災害発生時や災害が発生する恐れのあるときに、町が避難所を開設したり、災害対策本部を設置するなどした場合、同社が食料品や飲料品、生活物資などを災害の状況に応じて提供したり、必要物資や被災状況等の情報を提供するなどして、住民生活の早期安定を図ることを目的としており、宗谷管内9町村全てが締結しました。

お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811